＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　① 歴史・文化施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	文化会館シオーネ	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係	文化政策係
区　分	内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況 (1) 設置条例名	掛川市文化会館シオーネ条例				
(2) 施設設置目的	市民の芸術及び文化の向上並びに福祉の増進を図る。				
(3) 施設が有する設備・機能の概要	大ホール（収容人員652席）、楽屋１～５、小ホール（移動席200席）、大会議室（定員100名）、小会議室（定員14名）、団体交流室（定員20名）、稽古場（定員14名）、和室（24畳）、展示ロビー、屋外ステージ（収容人員600名）、駐車場240台（大東図書館と兼用）				
(4) 施設建設年度	平成10年度				
(5) 耐震性能	あり　（耐震性能）　Ⅰａ				
(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	屋外防水工事（令和9年以降　約2,500万円）		防災設備整備（令和9年以降　約1,500万円）		
	外部シーリング改修（令和9年以降　約1,500万円）		照明設備更新（令和8年　約10億円）		
	非常用発電設備整備（令和9年以降　約2,000万円）		空調改修工事（令和８年　1億6千万）		
	舞台装置改修工事（令和12年以降　約7億円）				
(7) 指定管理者名	株式会社　SBSプロモーション				
(8) 指定期間	令和7年　４月１日から　令和12年　３月31日まで				
(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　令和6年度　～　令和11年度　限度額：　３館合計　752,000千円				
(10)施設の管理運営形態	③ 指定管理料＋利用料金併用制度				
(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(12)その他事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の２第７項による提出義務				
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和７年度				

区　分				R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）		45,000	58,000	70,000	72,500	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）		69,127	64,318	70,186		
	内訳（施設・設備ごと）	大ホール		27,172	22,535	29,397		
		小ホール		14,428	15,663	15,795		
		大会議室		12,704	11,660	11,332		
		小会議室		2,021	1,469	1,293		
		和室		1,282	971	1,123		
		楽屋		4,125	4,028	4,426		
		稽古場		1,593	1,687	1,886		
		スタッフルーム		576	300	447		
		展示ホール		3,697	4,121	3,375		
		野外ステージ 他		1,529	1,884	1,112		
	(2) 施設稼働率（利用率）			R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	大ホール	A 平日昼間	21.2%	18.5%	21.7%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B 平日夜間	9.4%	8.0%	12.5%		
			C 土日祝昼間	63.8%	63.5%	75.5%		
			D 土日祝夜間	25.9%	23.1%	27.2%		
		小ホール	A 平日昼間	34.8%	44.9%	38.8%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B 平日夜間	84.3%	89.8%	84.9%		
			C 土日祝昼間	67.7%	61.1%	71.9%		
			D 土日祝夜間	64.7%	61.5%	64.0%		
		稽古場	A 平日昼間	12.8%	14.8%	19.6%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B 平日夜間	19.9%	19.3%	31.8%		
			C 土日祝昼間	37.5%	37.5%	48.7%		
			D 土日祝夜間	25.0%	22.1%	17.5%		
		大会議室①	A 平日昼間	40.6%	36.9%	42.5%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B 平日夜間	70.7%	63.6%	66.7%		
			C 土日祝昼間	48.7%	54.3%	63.6%		
			D 土日祝夜間	50.0%	42.3%	41.2%		

2 利用状況	（施設・整備ごと）	大会議室②	A	平日昼間	24.9%	30.4%	25.5%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B	平日夜間	16.2%	10.2%	13.5%		
			C	土日祝昼間	44.8%	55.0%	57.9%		
			D	土日祝夜間	49.1%	40.4%	43.0%		
		小会議室	A	平日昼間	21.5%	13.4%	8.9%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B	平日夜間	11.5%	30.7%	17.2%		
			C	土日祝昼間	34.5%	33.7%	43.4%		
			D	土日祝夜間	13.8%	10.6%	4.4%		
		和室	A	平日昼間	11.8%	13.6%	10.9%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B	平日夜間	22.0%	23.3%	17.7%		
			C	土日祝昼間	23.3%	16.8%	23.7%		
			D	土日祝夜間	6.9%	7.7%	4.4%		
		展示ホール	A	平日昼間	8.1%	12.8%	13.5%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B	平日夜間	8.4%	11.4%	13.0%		
			C	土日祝昼間	12.9%	17.0%	18.9%		
			D	土日祝夜間	9.5%	13.5%	14.9%		
		野外ステージ他	A	平日昼間	0.0%	1.4%	3.7%		（利用回数÷使用可能日数）×100
			B	平日夜間	0.5%	2.8%	0.5%		
			C	土日祝昼間	2.6%	2.9%	1.8%		
			D	土日祝夜間	3.4%	1.9%	1.8%		

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		453	482	447		
	(3) 運営日数		307	280	306	284	
	(4) 運営人員	① 正規職員	5.0	5.0	5.0	5.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	26,142,150	26,808,602	27,018,309	23,915,000	
	② 印刷費	480,866	324,005	253,681	150,000	
	③ 通信費	364,002	327,269	349,706	272,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	620,446	533,195	258,515	200,000	
	⑤ 借上料	1,169,190	1,130,580	1,483,480	1,300,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	218,150	151,640	162,020	150,000	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	2,327,332	1,726,294	1,816,988	2,080,000	
	小　計	31,322,136	31,001,585	31,342,699	28,067,000	
	対前年度増減率		−1.0%	1.1%	−10.5%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	28,581,127	28,627,767	30,226,707	26,787,800	
	消防設備保守点検	443,300	482,900	479,600	345,000	
	警備保障業務	264,000	264,000	294,032	272,000	
	電気工作物保守点検	790,680	794,200	811,800	727,000	
	空調設備保守点検	3,663,000	3,663,000	3,806,000	3,336,000	
	館内清掃業務	3,450,700	3,375,460	3,630,000	3,374,800	
	舞台操作管理業務	12,100,000	12,457,500	13,365,000	11,915,000	
	その他	7,869,447	7,590,707	7,840,275	6,818,000	
	② 修繕費	556,094	773,300	394,900	454,000	
	③ 光熱水費	10,414,608	11,638,229	10,888,594	10,000,000	
	④ 燃料費	2,561,384	2,862,009	3,587,448	3,000,000	
	⑤ 清掃費	0	0			
	⑥ 保守点検費	0	0			
	⑦ その他（施設消耗品等）	53,303	374,945	685,437	90,000	
	小　計	42,166,516	44,276,250	45,783,086	40,331,800	
	対前年度増減率		5.0%	3.4%	−11.9%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		73,488,652	75,277,835	77,125,785	68,398,800	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		42.6%	41.2%	40.6%	41.0%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		7,845,410	7,920,340	9,483,877		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		25.0%	25.5%	30.3%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額　(a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	7,845,410	7,920,340	9,483,877	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	−65,643,242	−67,357,495	−67,641,908	
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）	62,000,000	62,000,000	61,980,000	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	16,165,394	1,227,404	5,277,536	
(b) 自主事業の支出	17,887,339	1,740,732	2,635,066	
収支差額　(a)－(b)	−1,721,945	−513,328	2,642,470	
(c) その他事業の収入	813,000	452,732	0	＊R05決算額は光熱水費補填金分 ＊R06は工事期間営業補償金分
(d) その他事業の支出	0	0		
収支差額　(c)－(d)	813,000	452,732	0	

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	−4,552,187	−5,418,091	−3,019,438	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		19.0%	−44.3%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90.0%	99.2%	3	
B　サービス内容の満足度	90.0%	100.0%	3	
C　従業員応対の満足度	90.0%	100.0%	3	
D　施設安全対策の満足度	90.0%	100.0%	3	
E　美感・清潔感の満足度	90.0%	99.2%	3	
F　施設の利用者数	70,000人	70,186人	3	

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	【達成できていない点・主な課題】 ・自主事業等の告知が広く利用者に行き届いていない 【いつまでに、どのように対応するか】 ・イベント告知等を工夫して集客を行っていく
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の老朽化により、複数個所で故障等が発生している 【いつまでに、どのように対応するか】 ・緊急性の高い部分から修繕を行い、利用者の安全確保に努める。修繕計画の作成が必要。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

29 ／ 33

Ⅴ その他自由意見